

## 家畜防疫情報

### 高病原性鳥インフルエンザを疑う症状の早期通報について

平成22年度の国内の高病原性鳥インフルエンザの発生状況は、平成22年11月から平成23年3月にかけて、9県24農場で発生し、約184万羽の鶏が殺処分されました。

平成23年度は高病原性鳥インフルエンザの国内発生はありませんが、台湾などアジアで高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

飼養衛生管理基準を遵守するとともに、高病原性鳥インフルエンザの早期発見・早期通報のため、下記の症状を呈した家きんを発見した飼養者又は獣医師は、すぐに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

対象家きん

鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥

#### 症状1

同一畜舎内における1日の死亡率が過去3週間の平均値の2倍以上になった場合

#### 症状2

鳥インフルエンザ用簡易検査キットでウイルス抗原陽性になった場合  
又は  
鳥インフルエンザ用エライザキットでウイルス抗体陽性になった場合

(不適切な飼養管理、急激な気温の変化、火災、風水害及び非常災害等死因が明らかな場合を除く)

#### 【高病原性鳥インフルエンザによる死亡例】



# 死亡野鳥からの鳥インフルエンザウイルス分離状況

都道府県	場所	種名	確定検査
島根県	松江市	コハク チョウ	平成23年11月25日 H5N2 低病原性鳥インフルエンザウイルスと判明
岩手県	滝沢村	カルガモ	<b>平成24年3月5日 H7N1</b> 低病原性鳥インフルエンザウイルスと判明

## 野鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査結果

平成23年度、環境省が実施しています、ガンカモ類の糞便から鳥インフルエンザウイルス保有状況検査の結果は、すべて**陰性**です（平成24年2月28日現在）。

**台湾で高病原性鳥インフルエンザが続発中！**  
**韓国で低病原性鳥インフルエンザが発生中！**

侵入防止対策の確認をお願いします。

### (台湾発生情報)

- ・発生日時：平成24年2月22日
- ・OIE 報告日：平成24年3月10日
- ・発生場所：彰化県芳苑郷
- ・発生頭数：

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
家きん	9,625	318	318	9,307	0

- ・ウイルス血清型：H5N2（高病原性）
- ・対応：淘汰、隔離、国内移動制限、施設等の消毒、ワクチン接種禁止

### (韓国発生情報)

- ・発生日時：平成24年3月11日
- ・発生場所：忠清南道鷄龍市
- ・発生頭数：

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
家きん	450	—	45	—	—

- ・ウイルス血清型：H9N2（低病原性）
- ・対応：発生農場の移動制限及び通行制限、周辺農場のサーベイランス・疫学調査

ご質問、  
異常の通報  
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		